

2023年9月1日
日本調剤株式会社

日本調剤グループ、国連グローバル・コンパクト署名および グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンへ加入のお知らせ

全国 47 都道府県で調剤薬局を展開する日本調剤株式会社(本社所在地:東京都千代田区丸の内、代表取締役社長:三津原 庸介、以下「日本調剤」)は、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト(以下、UNGC)」に賛同を表明する署名を行い、2023年8月27日付で参加企業として登録されました。併せて、UNGCのローカルネットワークである「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」に加入しましたのでお知らせいたします。

UNGCは、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組みです。UNGCに署名する企業・団体は、「人権の保護」「不当な労働の排除」「環境への対応」「腐敗の防止」の4分野に関わる10原則に賛同し、企業トップ自らのコミットメントのもとに、その実現に向けて努力を継続することが求められています。

当社グループは、「すべての人の『生きる』に向き合う」という使命のもと、医療を通じて社会に貢献する企業として、人々の健康な生活を支える役割を担っています。この役割を全うするために、UNGCが提唱する10原則を支持し、サステナビリティ経営を一層推進することで、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

UNGCに関する詳細については、下記ウェブサイトをご覧ください。

- グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンホームページ <http://www.ungcjin.org/>
- 国連グローバル・コンパクトホームページ <https://www.unglobalcompact.org/>

■本取り組みが該当する日本調剤グループのマテリアリティ

(重要課題グループ)	(マテリアリティ)
[A] 医療のクオリティとアクセシビリティ	
[B] 医薬品の品質と安定供給	12. 薬局と工場をはじめとした廃棄物の削減と資源利用の効率化
[C] 医療機関の人的課題の解消	13. エネルギー利用の効率化と再生可能エネルギー利用によるCO2削減
[D] カーボンニュートラル・サーキュラーエコノミーへの寄与	14. 環境・社会配慮と透明性に優れたサプライチェーンの構築
[E] 多様な人材の育成と活躍	16. 人権尊重と女性活躍・ダイバーシティの推進
[F] 社会的責任を果たすためのガバナンス強化	20. コンプライアンスの持続的な強化と腐敗防止
	21. リスクの適正な評価と対応による機会創出

日本調剤グループは公正で透明性の高い経営基盤の構築を目指し、また、事業活動を通じた医療・ヘルスケア分野における社会課題の解決に取り組むために、マテリアリティを特定しています。日本調剤グループのサステナビリティの取り組みはこちらをご覧ください。

<https://www.nicho.co.jp/corporate/sustainability/>

【日本調剤グループについて】 <https://www.nicho.co.jp/brand/>

日本調剤グループは、すべての人の「生きる」に向き合う、という揺るぎない使命のもと、調剤薬局事業を中核に、医薬品製造販売事業、医療従事者派遣・紹介事業、情報提供・コンサルティング事業を展開する、多様な医療プロフェッショナルを擁したヘルスケアグループです。医療を軸とした事業アプローチによる社会課題解決を通じて持続可能性を追求し、すべての人の「生きる」に貢献してまいります。

【日本調剤株式会社について】 <https://www.nicho.co.jp/>

1980年の創業以来、一貫して国の健康保険制度を支える調剤薬局のあるべき機能・役割を全うすべく「医薬分業」を追求し、調剤薬局展開を積極的に行っています。現在では、全都道府県に調剤薬局を展開し約4,000名の薬剤師を有する、日本を代表する調剤薬局企業として評価を得ています。また、ジェネリック医薬品の普及や在宅医療への取り組みだけでなく、早くからICT投資を積極的に進めており、超高齢社会に必要とされる良質で革新的な医療サービスの提供を行ってまいります。

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

日本調剤株式会社 広報部 広報担当

TEL:03-6810-0826 FAX:03-3201-1510

E-Mail: pr-info@nicho.co.jp